

## 令和5年度当初予算提案理由及び予算概要

### 議案第19号

#### 令和5年度四街道市一般会計予算

本案は、令和5年度四街道市一般会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ33,260,000千円とするもので、令和4年度当初予算と比較し、4.1%、1,300,000千円の増額です。

歳入の主なものは、市税11,477,000千円、地方消費税交付金2,174,000千円、地方交付税3,500,000千円、国庫支出金5,831,457千円、県支出金2,812,166千円、繰入金1,543,120千円、市債3,025,300千円です。

歳出の主なものは、総務費5,502,434千円、民生費15,539,903千円、衛生費3,077,001千円、土木費1,945,904千円、消防費1,089,254千円、教育費3,178,285千円、公債費2,331,345千円です。

継続費については、子ども・子育て支援事業計画策定事業ほか1件を設定しました。

債務負担行為については、LED照明賃借料ほか2件を設定しました。

地方債については、庁舎等維持補修工事事業ほか13件を設定しました。

一時借入金については、借入れの最高額を2,000,000千円と決めました。

### 議案第20号

#### 令和5年度四街道市国民健康保険特別会計予算

本案は、令和5年度四街道市国民健康保険特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,634,200千円とするもので、令和4年度当初予算と比較し、1.6%、137,300千円の増額です。

歳入の主なものは、国民健康保険税1,849,812千円、県支出金6,061,124千円、繰入金673,198千円で、歳出の主なものは、保険給付費5,980,529千円、国民健康保険事業費納付金2,468,975千円、保健事業費116,668千円です。

一時借入金については、借入れの最高額を600,000千円と決めました。

## 議案第21号

### 令和5年度四街道市介護保険特別会計予算

本案は、令和5年度四街道市介護保険特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7,148,700千円とするもので、令和4年度当初予算と比較し、1.8%、128,000千円の増額です。

歳入の主なものは、保険料1,570,968千円、国庫支出金1,320,105千円、支払基金交付金1,832,269千円、繰入金1,416,213千円で、歳出の主なものは、保険給付費6,554,001千円、地域支援事業費399,549千円です。

## 議案第22号

### 令和5年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算

本案は、令和5年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算について、地方自治法第211条第1項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,708,500千円とするもので、令和4年度当初予算と比較し、4.7%、76,700千円の増額です。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料1,440,380千円、繰入金255,720千円で、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金1,639,140千円です。

## 議案第23号

### 令和5年度四街道市水道事業会計予算

本案は、令和5年度四街道市水道事業会計予算について、地方公営企業法第24条第2項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、業務の予定量では、給水戸数43,000戸、主要な建設改良事業として配水管整備事業ほかで1,003,985千円を見込みました。

収益的収入及び支出では収入を1,925,514千円、支出を1,883,989千円、差引41,525千円とするものであり、資本的収入及び支出では収入を490,252千円、支出を1,033,604千円とするものであり、不足額543,352千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんいたします。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で150,748千円とし、たな卸資産の購入限度額については、21,364千円と決めました。

## 議案第24号

### 令和5年度四街道市下水道事業会計予算

本案は、令和5年度四街道市下水道事業会計予算について、地方公営企業法第24条第2項の規定により提案するものであります。

予算の内容は、業務の予定量では、排水区域内人口85,000人、主要な建設改良事業として汚水管整備事業ほかで263,799千円を見込みました。

収益的収入及び支出では収入を2,190,135千円、支出を2,150,453千円、差引39,682千円とするものであり、資本的収入及び支出では収入を267,446千円、支出を584,323千円、不足額316,877千円は過年度分損益勘定留保資金ほかで補てんいたします。

議会の議決を経なければ流用することのできない経費については、職員給与費で95,120千円と決めました。